



決算書の読み方と活用方法講座

～決算数字を読み、活用しましょう～

企業の農業経営者への第1歩！受講生募集

2日間コースです。

1日目は、自社の決算書を例に、基本的な決算書の読み方と分析手法を学びます。

2日目は、土地利用型農業や施設園芸の事例演習を通して、栽培面積や栽培品目の変更に対応してどのように判断すべきか、経営検討を行うための手法を学びます

▶開講日時

第1日目 令和9年 2月 4日(木)10時～16時

第2日目 令和9年 2月12日(金)10時～16時

▶申し込み方

右のQRコードを読み取り、**令和8年12月28日(月)まで**に受講申込フォームからお申し込みください(先着10名程度)。

受講決定後、3期分の決算書(当該受講者が講座で使用)をご提出いただきます。



▶対象者

- ・自社の決算書で演習するので決算書を持参できる方
- ・土地利用型農業や園芸の経営計画を検討する上で必要な知識や手法を習得したい方



【お問い合わせ・お申込み】 産業育成支援部事業支援課アグリビジネス支援室(金岡・増岡・工藤)

TEL : 022-225-6697

FAX : 022-263-6923

E-mail soudan@joho-miyagi.or.jp



公益財団法人

みやぎ産業振興機構
Miyagi Organization For Industry Promotion

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-14-2宮城県商工振興センター3階

TEL : 022-222-1310(代)

FAX : 022-263-6923

つないでひろがる



▶募集人数

10 名程度先着順です。

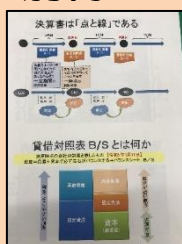
▶会場・研修費用

SEED21 106会議室(仙台市青葉区上杉1丁目6-10 EARTHBLUE 仙台勾当台ビル 1階)
受講料 3千円／名

▶研修内容

1日目 自社の決算書から、読み方と活用方法を学ぶ

- ・決算書のポイントは「読み方」！
- ・指標や過年度と比較して、5つの側面から分析する
- ・損益分岐点を捉える ～「赤字部門に価値はない」は誤り～
- ・資金繰りと利益は別物



【図解で理解しやすい説明資料】【受講風景】

2日目 土地利用型と園芸農業の経営プランの策定手法を学ぶ

- ・土地利用型農業の経営プランの策定手法を学ぶ(演習)
- ・園芸農業の新規参入プランの策定手法を学ぶ(演習)

(土地利用型農業の検討事例)

前提条件

作付面積合計 100ha

主食用米 50ha 飼料用米 30ha

大豆 12ha 小麦 4.5ha

ねぎ 3.5ha

売上高(営業収益) 79,654 千円

役員報酬 11,000 千円

経常利益 8,849 千円



検討項目

プラン A 作付面積を変えないで利益を増やすには？

プラン B 作付面積を 10ha 増やす場合に有利な作付け体系は？

プラン C 10ha を主食用米から子実用トウモロコシに切り替えたら？

▶【担当講師】

中小企業診断士 すずき労務経営コンサルタンツ 鈴木大輔氏